

令和 4 年度 工賃向上計画書（通期）

事業所（施設）名	就労継続支援事業B型スペースセル				事業種別	就労継続B		
平均工賃の推移	前々年度（令和 2 年度）実績				前年度（令和 3 年度）実績			
	期	上半期	下半期	通期	期	上半期	下半期	通期
	月額	10,880	10,254	10,576	月額	11,513	12,592	12,058
	時間額	210	179	194	時間額	192	211	202
平均工賃の目標	今年度（令和 4 年度）目標				令和 4 年度以降の目標			
	期	上半期	下半期	通期	期	R 5 年	R 6 年	R 7 年
	月額	12,152	12,118	12,134	月額	12,500	13,000	13,500
	時間額	229	222	226	時間額	230	235	240
前々年度と比較した前年度の工賃支給状況	支払総額		() 増加傾向	() 横ばい傾向	() 減少傾向			
	延べ工賃支払対象者数		() 増加傾向	() 横ばい傾向	(○) 減少傾向			
	延べ勤務時間数		() 増加傾向	(○) 横ばい傾向	() 減少傾向			
	平均工賃	月額	(○) 増加傾向	() 横ばい傾向	() 減少傾向			
		時間額	(○) 増加傾向	() 横ばい傾向	() 減少傾向			
前年度の作業種目及び収入実績	作業種目		前年度収入額	割合	傾向			
	受託加工		3,721 千円	64 %	増			
	自主製造・販売		2,067 千円	36 %	微減			
	仕入・販売		0 千円	0 %				
	飲食		0 千円	0 %				
	サービス		0 千円	0 %				
	役務（清掃等）		0 千円	0 %				
	他（ ）		0 千円	0 %				
	合計		5,788 千円	100 %				
前年度に工賃向上に効果上げた具体的な事項	弁当事業は時給220円を維持。請負事業において、施設外就労の実施頻度が上がり、工賃向上につながっている。							
工賃向上のためにクリアしなければならない課題事項（複数回答可）	() 販売品に魅力がない () 販売品種が少ない () 販売先が限られている () 立地条件が悪い () 受注単価が安い (○) 多量の注文が受けられない () 他事業所とのネットワークがない (○) 職員の作業負荷増大 () 利用者の作業負荷増大 () 職員のコンセンサス (○) 利用者特性 () その他 ()							
工賃向上のために優先的にクリアしなければならない課題の具体的な内容と対応策	●新型コロナの影響による弁当販売数や下請の受注量の減少を最小限に食い止める。 ●前年度において、新規企業からの依頼があったため、安定して受注できるよう更なる品質の向上に努める。							
今年度計画している改善策（複数回答可）	(○) 品質の向上 (○) 販路開拓 () 新商品開発 (○) 他事業所とのネットワーク化 () 内部努力 () 作業種目の見直し () 職員の意識啓発 () 神奈川県工賃向上支援事業への積極的な参加 () その他 ()							
今年度計画している改善策の具体的な内容	●弁当事業は販路開拓の改善について、製品についてのチラシ、自社ホームページによる広告内容の改善を行い、継続的な営業活動による新規販売先の確保、販売定着を目指す。 ●下請事業は、他事業所との連携により他業種からの受注も検討。							